

参考

ケーブルテレビ九州・沖縄番組コンクールの概要

九州・沖縄内のケーブルテレビ事業者から自主放送番組を募り、優秀作品を表彰するとともに、入選作品を各事業者で放送することにより、ケーブルテレビ事業者の自主放送番組制作力の向上を図る目的で、平成17年度から実施しています。

1 主催者等（順不同、敬称略）

主 催 ケーブルテレビ九州・沖縄番組コンクール2008実行委員会

（構成員：九州総合通信局、沖縄総合通信事務所、（社）日本CATV技術協会九州支部
及び（社）日本ケーブルテレビ連盟九州支部）

後 援 西日本新聞社、長崎新聞社、熊本日日新聞社、大分合同新聞社、

佐賀新聞社、宮崎日日新聞社、南日本新聞社、八重山日報社、八重山毎日新聞社

協 賛 情報通信月間推進協議会、NHK福岡放送局

2 応募資格 実行委員会構成団体の会員及び九州・沖縄内のケーブルテレビ事業者

3 応募及び審査

(1) 応募数 32社32作品

(2) 応募作品

平成19年度中（2007年4月1日～2008年3月31日）に九州・沖縄内のケーブルテレビ局で放送された番組であること。

他のコンクールに参加した番組であってもよい。

番組は30分以内とするが、それ以上の長さの番組の応募に際して30分以内に編集したもの同等に扱う。（コーナーのみの応募も可）

応募番組は、1社につき1番組とする。他。

(3) 審査

以下の審査項目により実行委員会において審査を実施。

番組としての総合力

企画力（アイディア・視聴者参加型）

技術力（撮影・編集・演出）

地域力（地域の特性がわかる・地域へのこだわり）